

第 87 回 薬事エキスパート研修会（医療機器 第 7 回）
先端的医療機器の開発と診療報酬への反映
—過去の診療報酬改定経緯から医療機器をめぐる環境の変化を知る—

主 催	財団法人日本公定書協会 日本医療機器産業連合会 財団法人医療機器センター	RAPS Japan 日本人工臓器学会 特定非営利活動法人 日本胸部外科学会
後 援	日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

平成 12 年の診療報酬改定で初めてのマイナス改定を経験して以来、国民医療費の国民所得に対する割合は 9% 以下で推移し、対前年度伸び率で見ると±0 の状態が続いています。この間、社保本人の負担は 1 割から 3 割に引き上げられ、70 才以上の現役並み所得者も負担率が引き上げられました。

一方、生活習慣病にかかる医療費は 10 兆円以上と言われ、特定検診・特定保健指導を行って医療費を抑制しようとする施策も導入されています。このように苦しい保険財政による改定が繰り返された時期に、先端的医療機器の導入がどのようにおこなわれてきたかを検証し、また、今後どのような導入施策が必要かなど、次回改定以後を見据えた議論を積極的に展開したいと思います。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同頂き、多くの皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 22 年 11 月 29 日(月) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

法人会員: 当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外:

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先: (財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

* 次の事項を**払込取扱票の通信欄**にご記入の上、受講料をご送金下さい。平成 22 年 10 月 29 日(金)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- | |
|--|
| <p>(1) 会社名、所属</p> <p>(2) 聴講者名: 1 枚につき 1 氏名</p> <p>(3) 連絡先: 郵便番号、住所、電話番号</p> <p>(4) 「87—機器診療」の文字</p> <p>(5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)</p> <p>(6) 団体名(協会以外の主催団体関係者のみ、以下の略名をお書きください)
医機連、センター、RAPS、臓器、胸部</p> |
|--|

* **ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金**はご遠慮願います。なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 22 年 11 月 15 日(月)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込): 要旨集代を含みます。

- ・ **日本公定書協会法人会員** 1 名につき 7,000 円
(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)
- ・ **他の主催団体会員・関係者** 1 名につき 9,000 円
(ただし日本人工臓器学会、日本胸部外科学会会員はアカデミア扱いで、1 名につき 3,000 円)
- ・ **個人会員/非会員** 1 名につき 13,000 円
- ・ **行政/アカデミア/医療機関/学生** 1 名につき 3,000 円

なお、受講者の方は、わが国の医薬品リスクマネジメントに関連する薬事法や制度等の成り立ちの概要を理解しやすく解説した初めての日英対訳本「日本における医薬品のリスクマネジメント」を特別価格 **9,500 円** でご購入頂けます。ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会(電話:03-3400-5644 研修担当)

4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAX での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 87 回 薬事エキスパート研修会（医療機器 第 7 回）
先端的医療機器の開発と診療報酬への反映
—過去の診療報酬改定経緯から医療機器をめぐる環境の変化を知る—
平成 22 年 11 月 29 日（月）日本薬学会 長井記念ホール
（受付開始予定 12 : 00）

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
（日本公定書協会会長）

13:05～13:45 医療機器の保険収載と診療報酬改定の変遷

菊地 克史
（東北大学未来医工学治療開発センター 特任教授）

13:45～14:25 医療安全と診療報酬改定

野口 雄司
（富士フイルム株式会社ヘルスケア統括本部メディカル
システム事業部担当部長）

14:25～15:05 DPC の導入とその後

藤森 徹也
（エドワーズ・ライフサイエンス株式会社 THV 推進本部
戦略部部長）

15:05～15:20 休 憩

15:20～16:00 内外価格差問題

大坂 浩二
（アルゴンメディカルデバイスズジャパン株式会社）

16:00～17:00 総合討論

共同司会：昌子 久仁子（テルモ株式会社取締役上席執行役員、
薬事部・臨床開発部長）

津田 重城（日本公定書協会常務理事）

（演題，講師，時間等一部変更する場合がありますので，予めご了承下さい。）

財団法人日本公定書協会
<http://www.sjp.jp>